

ボランティアバス参加者

同窓会

東日本大震災から3年が経過しようとしています。
今年度も「3.11 愛媛から東北へ」を開催します。
この機会に、災害支援を共にした仲間が集まり東日本大震災を振り返り、
鎮魂の祈りをささげませんか。
愛媛から東北へ想いを届けましょう。ご参加お待ちしております。

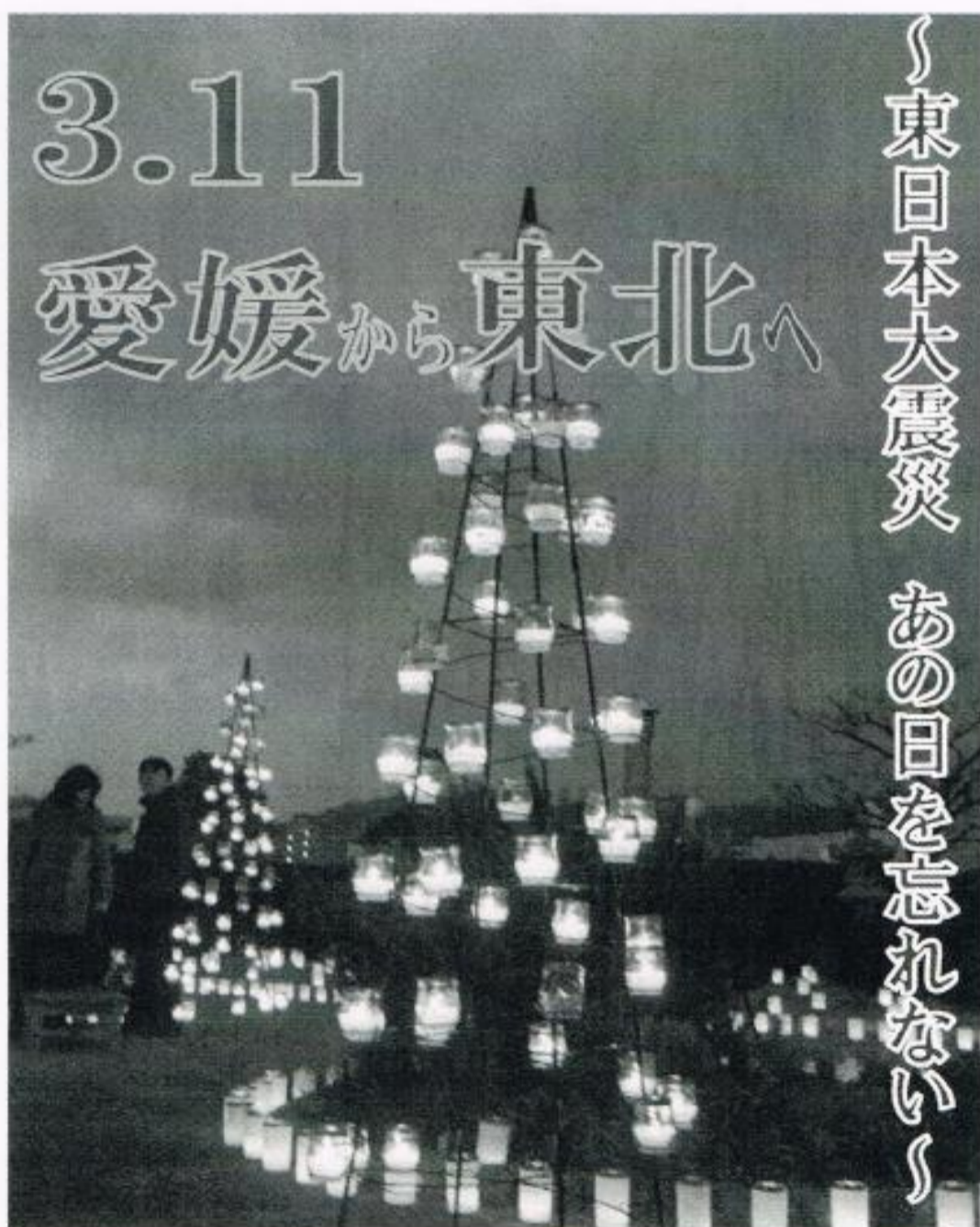
ボランティアバス報告会

平成25年度に「東日本大震災被災地ボランティア活動企画支援事業」を活用し、被災地支援を行ったボランティアバス参加団体からの活動報告を行います。
また東日本大震災で被害にあわれた方のお話から今後の支援のあり方について考えます。

チャリティーカフェ

コーヒー等もご用意しております。是非皆様がお話する際にご利用ください。

他にも多数企画しております。
別添チラシをご覧ください是非ご来場ください。



日時：**3月11日** (火) 17:00~21:00

会場：松山市総合福祉センター3階 (松山市若草町8番地2)

参加費：無料

主催：愛媛県社会福祉協議会・松山市社会福祉協議会

<http://www.ehime-shakyo.or.jp/>

<http://www.matsuyama-wel.jp/>



3月11日14時46分・・・

東日本大震災を振り返り、愛媛から東北へ思いを届けましょう。

亡くなられた方へ鎮魂の祈りを捧げるとともに、

私たちがあの日の記憶を風化させてしまわないために。

3.11

愛媛から東北へ

～東日本大震災 あの日を忘れない～



2014.3.11 (tue) 17:00～21:00 入場無料
松山市総合福祉センター3階 松山市若草町8番地2

- メッセージキャンドル ----- 17:00～21:00
- パネル展示 ----- 17:00～21:00
- 被災地へメッセージを！ ----- 17:00～21:00
- 被災地グッズ販売 ----- 17:00～21:00
- 絵本「ひまわりのおか」読み語り ----- 18:30～19:00
- トークセッション（ボランティアバス報告会） ----- 19:00～20:00

当日は17時から21時にかけていくつかのプログラムが開催されています。
どこからでも自由にご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。



※会場の駐車場には限りがございます。公共交通機関等をご利用の上
ご参加ください。

詳しいスケジュールは裏面をご確認ください →→→

主催・お問い合わせ

●愛媛県社会福祉協議会 愛媛県ボランティア・市民活動センター TEL 089-921-8912 <http://www.ehime-shakyo.or.jp/>
●松山市社会福祉協議会 松山市ボランティアセンター TEL 089-921-2141 <http://www.matsuyama-wel.jp/>

3月11日 14時46分



思いを届けましょう

3月11日という日は、私たちにとって忘れられない、いえ、決して忘れてはいけない日です。この日、この時間、被災地のこと、そこで暮らす人たちのことを思い、震災の記憶を風化させないことが被災地の復興、そして私たちの未来をつくっていくことになるのではないのでしょうか？

3.11 愛媛から東北へ ～東日本大震災 あの日を忘れない～ プログラム

	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00	20:30	21:00
メッセージキャンドル	[Activity bar]								
パネル展示	[Activity bar]								
被災地へメッセージを！	[Activity bar]								
被災地グッズ販売	[Activity bar]								
絵本「ひまわりのおか」読み語り				[Activity bar]					
トークセッション(ボランティアバス報告会)					[Activity bar]				

■ メッセージキャンドル

被災地への思いをメッセージキャンドルへ託し、ツリーに飾ります。



当日は募金箱を設置しています。みなさまにご協力いただいた募金は、女川町社会福祉協議会を通じて「女川町・桜守りの会」の活動費として寄付をさせていただきます。

■ パネル展示

震災直後から現在までの被災地の様子などを展示します。

■ 被災地へメッセージを！

被災地への思いをメッセージボードで発信します。

■ 被災地グッズ販売

被災地グッズを販売します。
(売切れ次第終了)

■ 絵本「ひまわりのおか」読み語り

石巻市大川小学校の子どもを失ったお母さんがわが子に宛てた手紙やお話をもとにつくられた絵本を朗読します。

■ トークセッション テーマ「東日本大震災 これからの支援のあり方」(司会・コーディネーター) 愛媛県社会福祉協議会 ボランティアバス参加者の活動及び被災地報告、これからの支援のあり方を考えます。

報告団体

新居浜中央ライオンズクラブ

平成25年4月下旬、福島県南相馬市、宮城県気仙沼市等を訪問。海岸の遺品捜索、支援物資の配布や海産物の仕分け作業を通じて交流を図った様子を報告します。

愛媛県教育委員会(ヤングボランティアセンター)

平成25年8月上旬、高校生が中心となって、宮城県七ヶ浜町の児童保育園を訪問。交流や町民農園の草引き等の準備からその後の活動の様子を報告します。

東松島市社協支援チーム

平成25年11月～12月県内社協職員が3か所(宮城県女川町・美里町・東松島市)の被災地を訪問。復興期における東松島市社協活動の応援を通じて置かれている被災者の立場や心理の変化及び必要な支援のあり方を報告します。

コメンテーター

NPO法人えひめ311

自らも被災し、その後愛媛県に移住してきた方たちが、中心となって設立した団体です。避難者を支える活動、被災地の復興に向けた活動等を行っています。